



是非、昼下がりの銀座… 例会にご出席を！！！！



サッチモの初スカット・ボーカル 誕生から90周年記念！

日本ルイ・アームストロング協会(WJF)第58回特別例会
銀座十字屋ホール・日本ルイ・アームストロング協会共催

特別例会『春のシュビドゥバ』

2月27日(土)午後2時30分開場、午後3時開演
銀座十字屋ホール(銀座松屋前、大和証券9階)

「ヒービー・ジービーズ」の録音中、歌詞カードを落とし、とつさにシュビドゥバ…と歌ったのが大ヒット、アメリカ中がスカットブームになった。これが1926年2月26日。サッチモのスカット誕生はまさに“ジャズ界の2:26事件！”なのです。

スカット誕生 90 年に、日本ジャズ界を代表する、スカット名人勢揃い！

外山喜雄(tp,vo)

ニューオリンズでも大人気、世界に活躍する日本のサッチモ。

ゲスト・ボーカルご紹介 (写真下、左から)

ギラ・ジルカ(vo) バークリー音楽大学でマルサリス兄弟らと同級、
素晴らしい実力派美人ボーカリスト！

丸山 繁雄(vo) ジャズで博士論文、日本大学芸術学部で教鞭をとる
異色ジャズボーカリスト。

細野よしひこ(g&vo) 各界で活躍するベテラン・ジャズ・ギタリスト
ジョー・パサリナ・ジョーンズとの共演も！



出演：外山喜雄とデクシーセインツ

外山喜雄(tp,vo)、外山恵子(bj,p)、粉川忠範(tb)、
広津誠(cl、T.Sax)、藤崎羊一(b)、サバオ渡辺(drms)



司会：山口義憲(会報「ワンダフルワールド通信」編集長)

特別ゲスト&監修：瀬川昌久 (ジャズ評論家 文化庁長官賞受賞)

サッチモ、エラ、ディジー・ガレスピー、ジョン・ヘンドリックス

…ディズニーの仲間たちから、11pm、由紀さおりさんの『夜明けのスカット』まで！

スカット特選秘蔵映像も上映



<特別企画コーナーも！>

1910年頃のラップ型蓄音器と、オリジナルSP盤
レコードで聴く、1926年サッチモの初スカット

サッチモの初スカット78回転オリジナルSP盤(Okeyレコード8300-Aほか=日本ルイ・アームストロング協会会員、山本俊兵さん秘蔵)
をビクター社製ホーン(ラップ型)蓄音機Ⅲ(1904年製、3号機=同会員、佐藤修さん秘蔵)で再生、1926年の「ヒービー・ジービーズ」、1928年の「ウエストエンド・ブルース」のオリジナルSP盤の生音もお聴きいただけます！



蓄音機に付けられていた米製造会社プレート

<お申し込み：日本ルイ・アームストロング協会>

047-351-4464 fax:047-355-1004 saints@js9.so-net.ne.jp

5,000円(WJF会員割引 4,500円 非会員 4,700円) ワンドリンク付き
サッチモ関連お土産 会員水越有三さん提供サッチモ金太郎飴
&サッチモ・コースター & 特製サッチモメモ帳付き